

平成30年 11月 16日

熊 本 市 長

NPO 法人熊本県難聴者中途失聴者協会

理事長 宮本 せつ子

(



熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

平成30年4月1日付け指令(地活)第1-3号により、熊本市市民公益活動支援助成金の交付決定を受けました事業の実績について、熊本市市民公益活動支援基金実施要綱第20条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

難聴者・中途失聴者のコミュニケーション力、社会参加力向上のための講座

2 助成事業の実施期間

平成30年 5月 3日 ～ 平成30年 11月 15日

3 助成事業の内容

難聴、中途失聴当事者を対象に、自身の障がい特性の理解や障がいの受容を促し、社会参加を支援することを目的としたセミナーを開催した。

4 事業の成果

難聴、中途失聴という障がいの特性への理解を深めることができた。また、周りは自分と同じ経験をしている同障者という安心感のもと、自身の経験を語ったり、他者の体験を聞いたりすることで、主体的に社会に参加していく勇気と自己肯定感が自信を取り戻してもらうことができた。

5 事業の実施状況

- (1) 事業収支決算書(様式第16号)
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類等
- (3) その他参考となる資料

事業報告書

実施年度	平成 30 年度
事業名	難聴者・中途失聴者のコミュニケーション力、社会参加力向上のための講座
事業期間	平成30年 5月 3日 ～ 平成30年 11月 15日
事業の目的	難聴者・中途失聴者のための福祉制度として要約筆記者・手話通訳者の養成派遣がなされているが、それらを利用する当事者への支援がなされていない。当事者のアイデンティティの形成に繋がるコミュニケーション力と自己認知、社会参加の向上のための講座を開催する。
具体的な事業内容	テーマ毎に4回の講座を開講 【1回目（9月1日）】 「聴覚障がいを知ろう」（県聴覚障害者情報提供センター所長講話）、フリートーク（自己紹介、聞こえにまつわる最近のできごと）、難聴者向け手話（日本語対応手話）の学習 【2回目（9月2日）】 合理的配慮についてのDVD視聴、2名の体験発表及びフリートーク（体験発表を聞いての感想等）、難聴者向け手話の学習 【3回目（9月15日）】 聴覚障がい者のための社会資源について、フリートーク、難聴者向け手話の学習 【4回目（9月16日）】 聴覚障がい者のための便利なアプリ紹介・UDトーク体験、講座のまとめ、難聴者向け手話の学習
実施場所	県民交流館 パレア会議室 3 （15日のみ会議室2）
事業の効果・公益性	人生の途中で聴力を失った中途失聴者（中途難聴者）や日頃難聴者との付き合いのない幼少期からの難聴者は、障害の受容ができていなかったり、自身の障害についての理解が不足している現状にある。同障害者との学び合い、語り合いの中で難聴者としてのアイデンティティの形成が促される。また、社会資源を活用して社会参加している難聴者との交流により、当該中途失聴者、難聴者が自尊感情を取り戻し、エンパワメントされていくことが期待できる。
次年度以降の事業展望	今年度初めて事業を開催し、やはり当事者の障害認識・障害受容の支援が必要であるとの思いを強くした。 今後、フリートークに加え、成果が可視化できるようなグループワークを取り入れるなど、より効果的な支援ができるよう講座内容に磨きをかけ、来年度以降も事業を継続していきたい。
事業への想い（当事業によってどのような熊本市にしていきたいか）	音声中心で情報のやり取りがなされるこの社会において、コミュニケーションに困難を抱える難聴、中途失聴者が社会参加を果たしていくには大きな勇気が必要とされる。 この事業は当事者心理を理解する当事者団体ならではの支援アプローチであり、一般への啓発とともに、当会の責務だと感じている。当事者への支援が充実することで、福祉制度の利用が進み、難聴者、中途失聴者が日本一「自分らしく、生き生きと」暮らせる都市にしていきたい。

事業収支決算書

項 目		金 額 (円)	内 訳	
収 入	自己資金	0	会 費	
		0	当該事業による収益	
		119,713	その他の自己資金	
		0	寄附金・協賛金	
	市民公益活動支援助成金	100,000	当該事業に対する助成希望額	
	その他の補助金・助成金	0		
	計	219,713		
支 出	助成対象経費	人件費	6,000	スタッフ人件費 @600円×10名
		報償費	148,000	講師謝金 @10,000円×2名 体験発表謝金 @3,000円×1名 会員講師謝金 @3,000円×3名 会員手話講師謝金 @3,000円×4名 要約筆記謝金 @6,500円×4名×4回
		役務費	4,100	チラシ・ポスター郵送料 205円×20通
		使用料・賃借料	48,600	会場借用料 27,640円 要約筆記機材借用料 @5,000円×4回 スクリーン借用料 @240円×4回
		事務費	7,113	チラシ印刷費 3,146円 ポスター用紙代 1,792円 ポスター印刷代 1,000円 郵送用大型封筒代 275円 資料印刷代 900円
		旅費	5,900	講師駐車場代 500円 要約筆記機材運搬用車駐車場代 2,600円 当協会資料等運搬用車駐車場代 2,800円
		その他	0	
		小 計	219,713	
	助成対象外経費			
		小 計		
	計		219,713	